

	1. 住民投票条例案に賛成又は反対に至った理由について、議員としてのあなたの考えをおきかせください。	2. 会派内で議論は行われましたか。また議論が行われた場合、会派内でどのような意見があがっていましたか。	3. 島根原子力発電所の稼働の是非について、民意を正しく反映させる方法として住民投票は適当ではないとの意見がありました。他にどのような方法がよいと思いますか。	4. 市長は、意見を述べるには「地域住民の多様な意見や専門的な知見を踏まえた総合的な議論」が必要とし、多様な背景のある議員の意見を議会できくことで、市民の多様な意見をきいたことになるとの考えを示しています。あなたはこの考えに同意しますか。回答の理由をご記入ください。また、「同意する」の場合、地域住民の多様な意見をどのように把握している／していくか、ご記入ください。	5. 条例案否決理由に「国策(国が責任を持って判断すべき)」がありました。「国と地方は対等」とする地方分権一括法や地方自治の本旨において、議員が果たす役割について考えをおきかせください。
岡村英治 日本共産党	賛成しました。私自身は稼働に反対です。少なくとも稼働の是非を市長が判断するにあたっては、直接市民の総意を見極めるべきです。	日本共産党米子市議団(3人)は、皆が直接請求署名の受任者となり、住民投票実現に向けて頑張りました。	民意の反映という点で直接的に市民がかかわれる住民投票は最適と考えます。	同意しない。 島根原発の稼働についての自らの意見を住民に訴えて選ばれた議員は少数だと思う。	「エネルギー対策は国策」だからという理由は、原発が周辺住民に及ぼす影響を考えれば通らないと考えます。
奥岩浩基 蒼生会					
尾沢三夫 蒼生会					
門脇一男 蒼生会					
国頭靖 よなご・未来	賛成。 何でも市長、議員が決めるのではなく、重要な事柄は市民の意見を聞きながら米子市の政策に反映させるためにこの住民投票条例はある。市長、議員が住民の意見のすべてを理解しているとは限らない。	行われた。期間の制限がある中でこれだけの署名を集められた。意見を尊重したい。	他に思いつかない。	同意しない。	国策が間違っているなら地方の意見として議員はしっかりと国に意見を上げるべき。ただでさえ、地方の国会議員は少ない中、都市と地方の差は開くばかりだ。
田村謙介 蒼生会					
土光均 よなご・未来	賛成の理由。 市政についての重要な事項、日常生活が根こそぎ奪われるかもしれない事柄、市長・議員が責任のとれる事柄ではない。市民自ら、責任を持って政策決定に関わる事柄であると思うから。	議論をした。 議会・議員にだけが決めるべきことではないということで、各議員の見解が一致した。	投票に至るまでに、十分に議論、熟議が行われることを前提として、むしろ住民投票を実施することにより、このことが実現すると思うので、住民投票がベスト。	同意しない 多様な背景から各議員が持っていることはそうかもしれないが、島根原発の稼働に関して、各議員が多様な背景を代弁できているとは思わない。余り考えていない(従って勉強もしない、自分と異なる意見の専門会の意見に耳を貸さない)か、はじめから結論が決まっている議員が多いのではないかと思う。	国策であっても、住民に一番近い立場の地方自治体の議員は、住民と思いをくみ取り、積極的に発言すべき。